



認可法人／職員

日本赤十字社大阪府支部  
振興部 赤十字社員課 主事

川崎美奈さん

関西大学第一高等学校出身  
2012年法学部法学政治学科卒業



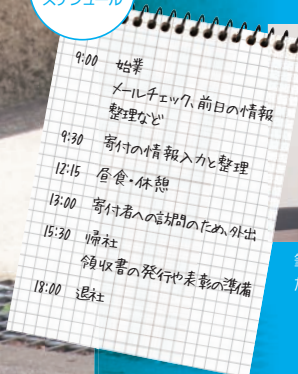
全職員が「人を救う」という  
同じ目標に向かう。

それが私たちの誇りなんです。

阪神・淡路大震災で被災した当時、たくさんの人から支援を受けたことを幼少の頃からご両親に聞いて育ったという川崎美奈さんは現在、日本赤十字社大阪府支部で働いています。その仕事内容は寄付金の窓口業務。日本赤十字社の災害救護や国際活動などの活動資金は、社費(会費)や寄付が財源となっており、川崎さんはその支援者に電話や訪問などで直接、対応しています。亡くなられた方の遺志による寄付には領収書や表彰も故人に宛てて。気持ちの込もった対応に遺族が感動されることもあるそうです。

日本赤十字社に就職するきっかけは、関大内で開催されたセミナーのブース。そこで6万人を超える職員が「人を救う」ことをただ一つの目標として活動していることに感銘を受け、同時に子どもの頃に受けた支援を振り返り、「今度は自分が役に立ちたい」と考えました。川崎さんは今、支援者と直接触れ合い、寄付金と共に受け取った期待や想いなどを、実際の活動現場へつなげることにやりがいを感じていますが、今後、さまざまな業務経験を積み、将来的にはジェネラリストを目指しているそうです。自分を振り返り、「人見知りだった私が殻を破ることができたのは、学生時代の海外留学が影響しています。広い世界でさまざまな考え方と触れ合うことで自分の世界が広がりました」と川崎さん。たくさんの人と出会い、それぞれの意見を理解する。人との交流こそが自分を成長させてくれるのだと話してくれました。

ある1日の  
スケジュール



筆記用具と寄付者の方たちへお渡しする名刺、そして名刺ホルダー。たくさんの方にいただいた名刺で、もういっぱいになっています。

DESK OFFICER